

# 鳴立庵だより

第67回大磯西行祭 献詠俳句・短歌作品募集中です。  
 【応募締切】12月18日(月)  
 鳴立庵ホームページから電子申請もできるそうです。



鳴立庵大使「えんいくん」

## 今月の俳句

随神門雪解け水に照らされて

宮城県岩沼市立岩沼中学校

藤川 大心

## 今月の短歌

グラウンドの雪の地上絵眺めつつ  
 サッカー部の君の背追いかける

岐阜県立吉城高等学校

荒木 千尋

季節は「雪解け」、春の季節である。ということとは冬の間は雪が積もっている地方の気候を念頭に置いたもので、例えば関東地方のよつに、「根雪」と縁の無い地方では、なかなか使えない季節とも言える。「随神門」は神社の神門で左右には「矢大臣」の像などが据えられている。その神門を今、「雪解け水」の反射光がゆらゆらと照らして居るといのである。冬の雪深い時分には参詣する人も稀だった神域に人の気配も感じられる、そんな春がやって来た、というのである。

(鳴立庵主 本井 英)

雪がやんで明るい陽光が差し込んでいます。グラウンドに降り積もった雪も溶け始め、土に染みてゆきまです。校舎の上の階から眺めると、残された雪の部分が鳥の姿や人の形に見えます。それはまるでナスカはどこかの地上絵のよう。その景色に魅かれ、窓に寄って眺めていたのですが、サッカー部の練習風景の中に「君」を見つけ、いつしか視線は「君」の背中を追っています。地上絵を背景にした「君」はいつもとより特別に見えます。小さく見えた筈ですが、恋する私は見逃すことはないのです。

(西行祭選者 柳 宣宏)

### 講座の申込み・問合せ 鳴立庵 ☎(61)6926

費用 持ち物 申込み 締切り 問合せ 定員 対象 講師

講座名	日程	時間	備考
大磯まつり	11月11日(土)	9:00~16:00	展示「今昔物語~月の色を花に重ねて」今は昔、竹取の翁といふものありけり 写真と切り絵で表現する“今昔物語” 写真：西崎 由里子氏 / 益井 隆明氏 切り絵：宮本 なる氏 (刀絵帰蝶) ※来年の干支である『龍神』または、かぐや姫のポストカードを先着にて1枚プレゼント。 費 400円+入庵料
座禅	11月18日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講 豊田 素道氏 (慶林寺住職) 定 10人 費 500円 (入庵料込)
伝筆	11月26日(日)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講 認定講師わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対 中学生以上 定 10人 費 3,850円 (材料費)
花の会	11月29日(水)	14:00~16:00	花束のような壁飾りスワッグ 講 府川 葉月氏 定 18人 持 はさみ、タオル、持ち帰り袋 費 2,500円 (入庵料込)
絨毯展示販売	11月29日(水)~12月3日(日)	10:00~16:00	遊牧民のキリム&部族絨毯展示 費 入庵料



「めいどいん  
 おおいそ」  
 登録産品  
 紹介コーナー



大磯二宮漁業協同組合 (大磯)  
 湘南しらすり  
 青とうがらし味噌



おおいそ地域振興(株)(大磯)  
 アロマオイル大磯  
 frais Tekka



網元松道丸 (大磯)  
 釜揚げしらす

ご当地登録産品  
 OISO  
 Made in OISO